

研修会報告

令和 3 年 3 月 2 日

文 責: 諸橋 彰

研修会テーマ「令和元年度病理組織検査精度管理フォローアップ研修会」

開催日時 令和 3 年 2 月 27 日(土) 13:00 ~ 15:30

会 場 Zoom による Web 研修会

司 会 佐藤 しげみ

生涯教育点数 専門教科 20 点

参加者 会員参加者37名 入会申請中会員0名 非会員1名 賛助会員 0 名 学生 0 名

合計 38名

講演 1 「令和元年度病理組織検査精度管理調査報告・検討解説」

東北大学病院 小泉 照樹 技師

仙台厚生病院 諸橋 彰 技師

講演 2 「令和元年度制度管理調査 総評」

「ESD 標本の対比 ～実体顕微鏡と組織～」

東北大学病院 病理部 藤島 史喜 先生

15 : 30 終了

内容

新型コロナウイルス感染拡大の影響により延期となっていた、令和元年度の病理組織検査部門精度管理フォローアップ研修会を開催した。

講演 1 では令和元年度染色項目であるアルシアン青-PAS 染色の精度管理報告及び C 判定施設の再染色結果と考察について報告し、問題の原因と改善策を会員間で共有することが出来た。

加えて染色液(自家調整もしくは調整済み)、組織内構成成分および染色時間が及ぼす染色性への影響と題して検討解説を行った。質疑応答では染色過程での手技について活発な意見交換を行うことが出来た。

講演 2 では令和元年度制度管理調査 総評を東北大学病理部の藤島先生より行っていただき、病理医の立場から臨床的意義や注意点、目指すべき染色性について指導頂いた。

また教育講演として「ESD 標本の対比 ～実体顕微鏡と組織～」と題し講演いただき、ESD の基礎から始まり、臨床が求める病理診断、その為に必要な組織標本のクオリティーに至るまで幅広く理解を深めることが出来た。

今回は、病理部門初の Zoom を利用した Web 研修会であったが、大きなトラブルもなく無事に終えることができた。今後も精度管理調査を通して、会員にとって有益な研修会を企画・開催できるよう努めたい。